

概要版

葛飾区 SDGs推進計画

～持続可能な「幸せ かつしか」～

令和5年3月
葛飾区

計画の背景及び目的

本区では、令和3年に策定した「葛飾区基本計画」に基づき、「夢と誇りあるふるさと葛飾の実現」と「区民との協働による、いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」を目指して区政を進めています。「葛飾区基本計画」では、SDGsが目指す経済・社会・環境の全ての面における発展に向け、各政策・施策とSDGsの17のゴールの関係を整理しています。

また、この間、区長を本部長とする葛飾区SDGs推進本部を設置し、全庁を挙げてSDGsの達成に向けた取組やSDGsの普及と理解の促進を図ってきました。

これらの取組を更に推進することで、SDGsの達成を目指し、もって本区の持続可能な発展を実現するために葛飾区SDGs推進計画（以下「本計画」という。）を策定します。

計画の位置付け

本計画は、「葛飾区基本計画」に基づき、SDGsの達成に向けて本区が更に推し進めるべき取組の方向性を示すとともに、区民・事業者等の多様な主体との連携・協働を進めていくために共有する指針を定めるものです。この方向性や指針に基づき、「葛飾区中期実施計画」において、具体的な事業を位置付けていきます。

計画の期間

本計画は、令和5年度から令和12年度までを計画期間とします。ただし、計画期間中においても、社会情勢などの変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

将来ビジョン

持続可能な 「幸せ かつしか」

本計画は、SDGsの達成という世界的な要請に応えながら、「誰一人取り残さない」という理念の下、本区の持続的な発展を目指すものです。

誰もが「住んでみたい」「住んでよかった」「住み続けたい」という思いの下、幸せに暮らせる葛飾の実現を目指し、本区の将来ビジョンを「持続可能な『幸せ かつしか』」と定めます。



持続的発展に向けた方針

SDGsの達成に向けて、本区が重点的かつ先行的に解決すべき事項について、SDGsの3つの要素である経済・社会・環境の分野ごとに方針を定めます。

方針1：経済分野

- 中小企業の課題となっている後継者不足や人手不足への支援、様々な関係者の協働によるイノベーションの創出、就労支援に取り組みます。
- 魅力的な企業や商店が立ち並び、区内外から集まる多くの人でにぎわう、持続可能で未来志向の地域経済の実現を目指します。

方針2：社会分野

- 子どもの声を聴き、子どもの幸せを一番に考えた施策を展開します。
- 妊娠から子どもが成人するまで、全ての子どもと保護者が切れ目のない支援を受けられるよう、保育の質を高め、保育環境の充実を図るとともに、子ども一人一人が夢や目標にチャレンジし、幸せな未来を築くことができるよう、次代に活躍する力の育成と教育環境の充実を図ります。
- 家庭内の複合的な課題を抱えた区民が、制度の狭間に取り残されず、その人らしく地域で安心して暮らしていける地域共生社会の実現を目指します。
- 区民全員が健康長寿により人生100年時代を楽しめるよう、地域との様々なつながりを通じた健康づくりを支援するほか、より精度の高い健康施策の立案と保健・医療サービスの充実に取り組みます。

方針3：環境分野

- 省エネ対策や再生可能エネルギーの導入、温室効果ガス（二酸化炭素）の吸収の取組を今まで以上に加速し、温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量が実質ゼロの未来を実現します。
- 区内の移動の利便性と環境負荷の低減を両立させることにより、誰もがスマートに移動できる公共交通の実現を目指します。
- 大規模な災害が発生しても、誰一人取り残さずに区民の命を守れるよう、デジタル技術を活用して避難所運営や避難行動支援を行い、強靱な危機管理体制の構築を進めます。

SDGsかつしか未来プロジェクトの推進！

また、SDGsを達成するためには、方針1～3に基づく区取組だけでは十分ではなく、その他の区取組の推進や、区民・事業者等の行動が必要不可欠です。そのため、区と区民・事業者等が共に葛飾区の未来を考え、協働によりSDGsを達成するための方針を定めます。

方針4：区の行動

区は、SDGsの3つの要素である経済・社会・環境の分野ごとの方針に基づく取組のほか、「葛飾区基本計画」にて示す計画事業やその他の事業も確実に推進します。

方針5：区民・事業者の行動促進

区は、区民・事業者に対して、今すぐに行える「身近な行動事例」などを示しながら普及啓発を行い、SDGsの取組の理解や参画を促します。

区・区民・事業者の取組推進！

SDGs かつしか未来プロジェクト

本区が令和12年にSDGsを達成し、その先の未来へ進んでいくために、特に重点的に進めていく取組や新たに挑戦する取組、スピードを上げる必要がある取組をSDGs かつしか未来プロジェクトとしてまとめました。

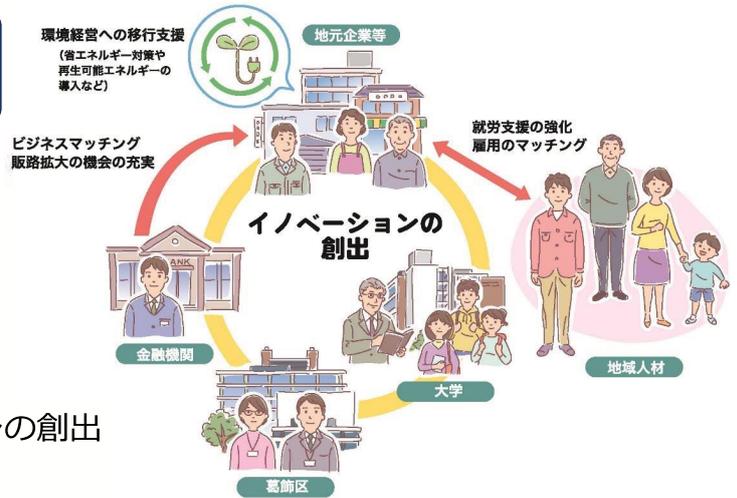
1 未来創出「地元」イノベーションプロジェクト



先進技術等の活用方法を産学公が共に検討し、金融機関を加えた協働により、新事業を創出する仕組みや持続可能な経営を実現する仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 産学公金の協働による新たなイノベーションの創出
- ② 持続可能な経営の実現



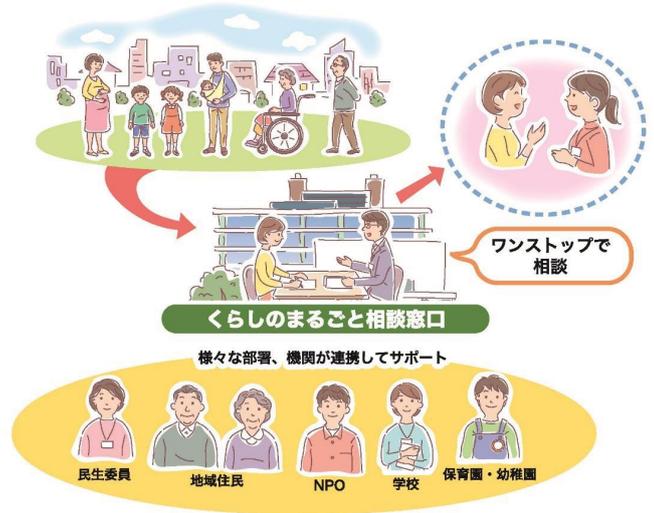
2 まるごと生活支援プロジェクト



高齢・障害・子ども・生活困窮など、世帯の様々な悩みを総合的に受け止め、誰一人取り残さず、その人らしく地域で暮らしていけるよう、支援の仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 世帯の様々な悩みを受け止める横断組織の設置
- ② 世帯全体の実情を踏まえたきめ細かな相談支援の実施



3 子どもの未来サポートプロジェクト



子どもの権利が保障され、切れ目のない支援により、全ての子どもが地域で健やかに育つ仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 子どもの声に向き合う仕組みづくり
- ② 子どもの保育・教育環境の充実



4

活き生き人生100年プロジェクト



DX等の推進により、誰一人取り残さずに健康寿命を効果的に延伸できる仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 健康づくりの強化
- ② 保健分野におけるDXの推進



5

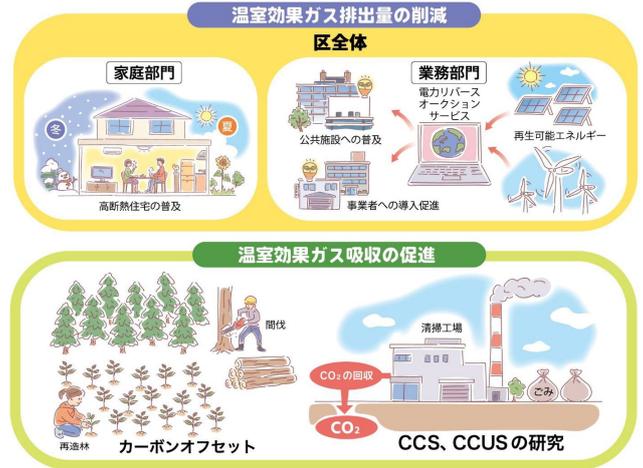
「ゼロエミッションかつしか」加速プロジェクト



省エネ技術の導入の推進やカーボンオフセット等の活用により、令和12年のカーボンハーフや令和32年のカーボンニュートラルが達成される仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 温室効果ガス排出量の更なる削減
- ② 温室効果ガスの吸収の促進



6

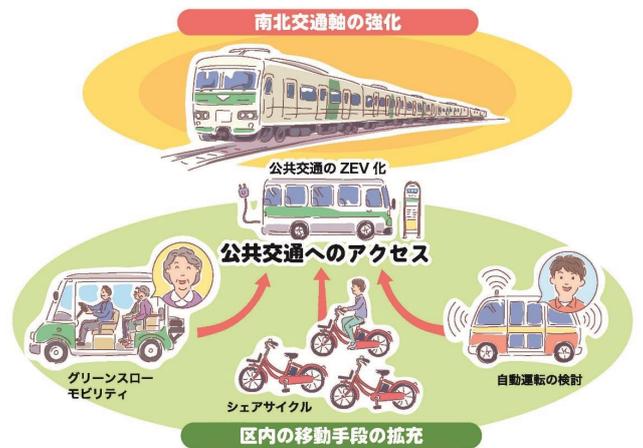
スマートムーブプロジェクト



環境負荷の少ない公共交通が拡充され、誰もが便利に区内を移動できる仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① 南北交通軸の強化
- ② 区内の移動手段の拡充



7

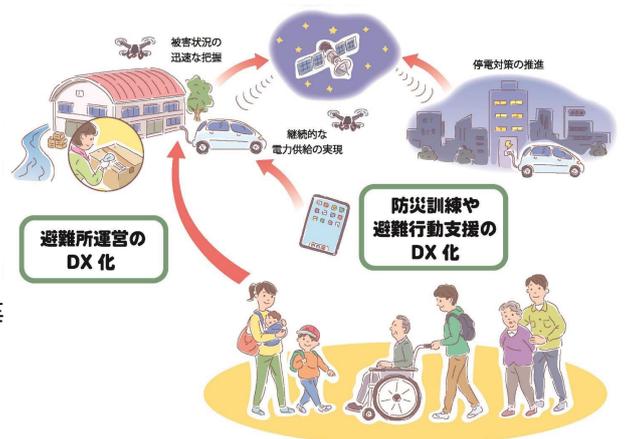
区民を守る防災未来プロジェクト



避難所運営や避難行動支援におけるDX等の推進により、災害時にも誰一人取り残さない仕組みを構築

プロジェクトの方向性

- ① デジタル技術を活用した避難所運営の効率化等
- ② デジタル技術を活用した避難行動の支援等
- ③ 避難所の浸水対応型拠点建築物化の推進



区・区民・事業者の取組の方向性

区と区民・事業者等が共に葛飾区の未来を考え、積極的に行動し、本区の持続的な発展を実現していくために、「区の取組」や「区民・事業者の取組」を記載します。

あなたの一歩で世界は変わる！

「SDGs = 世界（地球規模）の話」と敬遠してしまう方も多いのではないのでしょうか。

SDGsは、国や自治体だけではなく、個人や事業者ができる取組もたくさんあります。一つ一つの行動が積み重なれば、社会を変える大きな力になります。

では、具体的に何をしたらよいのでしょうか？いきなり行動に移すことは難しいと思います。そこで、3つのステップをご紹介します！

★一人一人が行動に移すための3ステップ★

STEP 1 知る

➤まずは知識を得るべし

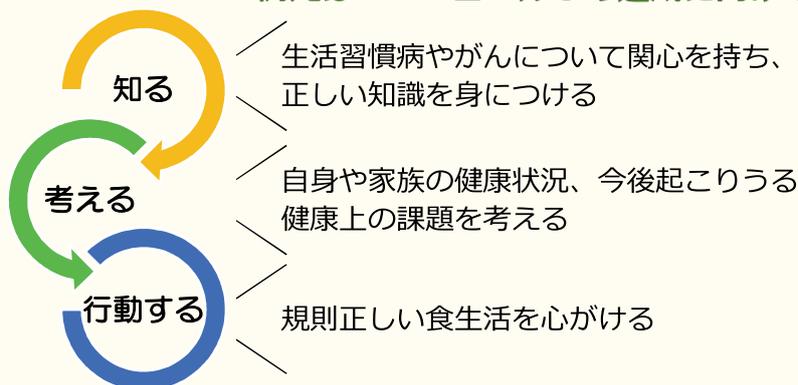
STEP 2 考える

➤自分にできることを考えるべし

STEP 3 行動する

➤行動に移すべし

例えば・・・ゴール3の達成に向けて



※ は区民の取組例、 は事業者の取組例を示しています。



貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

区 の取組

計画事業として「生活困窮者自立支援事業」などを行っているほか、生活保護やひとり親家庭自立支援などを行っています。

区民・事業者の 取組例

✓ 貧困について調べ、その原因について考える。

✓ 社外取引において、貧困との関係について調べる。 など

指標

生活困窮者自立支援事業の就労準備支援計画件数／生活困窮者自立支援事業により、就職・転職・収入増が図られた利用者数／就労支援事業支援者数／ひとり親家庭自立支援事業により、就職・転職・収入増が図られたひとり親の世帯

2

飢餓を
ゼロに

飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

区の実施

計画事業として「農地保全支援事業」などを行っているほか、栄養指導事業やかつしかの元気食堂推進事業などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 自分が食べているものについて、誰がどのように作っているのか、調べる。
- シ ✓ 食品廃棄の現状を調べる。 など

指標

区内に存続する農地面積／区内に農地が必要と感じている区民の割合／朝食を毎日食べている児童・生徒の割合／低栄養傾向の高齢者の割合

3

すべての人に
健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

区の実施

計画事業として「区民の総合的な健康づくり支援」を行っているほか、がん対策の総合的な推進や感染症予防対策、高齢者の介護予防事業などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 生活習慣病やがんについて関心を持ち、正しい知識を身につける。
- ク ✓ 薬物やアルコール、たばこなどの害について調べる。
- シ ✓ 従業員の心身の健康を保つために必要なケアについて情報収集する。
- シ ✓ パソコンなどの長時間利用の健康への影響を正しく知る。 など

指標

65歳健康寿命／健康づくりに取り組んでいる区民の割合／健康診断や人間ドックなどを年に1回は受診している区民の割合／たばこを習慣的に吸っている区民の割合／60歳以上の区民のうち、介護予防に取り組んでいる人の割合／要介護・要支援を受けていない65歳以上の区民の割合

4

質の高い教育を
みんなに

質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

区の実施

計画事業として「総合的な学力向上事業」を行っているほか、ICTを活用した図書館サービスや家庭教育支援事業などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 国内外の教育水準や教育格差について調べる。
- シ ✓ 教育内容など、教育現場の実態を知る。 など

指標

国語、算数・数学について区と全国の平均正答率の差／授業に満足している保護者の割合／日頃から学習や習い事をしている区民の割合／最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことがある区民の割合



ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う。

区の実施

計画事業として「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）応援事業」を行っているほか、配偶者暴力防止事業や相談事業（女性の自立支援等）などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 身の回りにおけるジェンダーについて調べる。
- ク ✓ DVやハラスメントなどの暴力について調べる。
- ジ ✓ 社内の制度や役割分担など、性差に基づく慣例が残っていないか調べる。 など

指標

男女の共同参画が進んでいると思う区民の割合／ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる区民の割合／DV被害者の相談窓口が行政にあることを知っている区民の割合



安全な水とトイレを世界中に

全ての人の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

区の実施

計画事業として「災害時協力井戸設置助成」を行っているほか、水質汚濁監視測定や公衆便所維持管理などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 安全な水が飲めない人や、衛生的なトイレが利用できない人がいるという世界の現状を調べる。
- ジ ✓ 事業において使用する水量を知る。 など

指標

上下水道普及率／災害時協力井戸設置助成事業における設置助成数／学校避難所におけるマンホールトイレの設置数



エネルギーをみんなにそしてクリーンに

全ての人の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

区の実施

計画事業として「区民の環境行動推進」を行っているほか、公共施設における省エネ改修の推進（区の環境行動推進）や商店街装飾灯LED化事業費助成などを行っています。

区民・事業者の 実施例

- ク ✓ 地球にやさしい再生可能エネルギーとは何か調べる。
- ジ ✓ 再生可能エネルギーの導入に向け、国や区の補助金などを調べ、検討する。 など

指標

区内のエネルギー消費量／区内の再生可能エネルギー導入量／省エネを心がけている区民の割合



働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。

区の実取組

計画事業として「区内産業人材育成支援事業」を行っているほか、雇用・就業マッチング支援事業や製造業顕彰事業などを行っています。

区民・事業者の 取組例

- ✓ ディーセント・ワークについて調べる。
- ✓ 福利厚生など社内制度を拡充している企業の取組を知る。 など

指標

区内産業人材育成支援事業を利用して通学・受講した従業員数／雇用・就業マッチング支援事業で就職した就業者／優良従業員表彰事業の勤続20年表彰を受表彰した従業員数



産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

区の実取組

計画事業として「東京理科大学との産学公連携推進事業」を行っているほか、葛飾ブランド創出支援事業や創業支援事業などを行っています。

区民・事業者の 取組例

- ✓ 地元の企業や産業について調べる。
- ✓ 家の中にどんな最新技術があるか調べる。
- ✓ イノベーションを創出するための最新技術を調べる。 など

指標

産学連携講座等の交流・啓発事業の参加者数／葛飾ブランド「葛飾町工場物語」認定製品・技術数／創業塾受講者のうち、実際に創業した件数／買い物や食事などで商店街を利用している区民の割合



人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する。

区の実取組

計画事業として「多文化共生社会の推進」を行っているほか、人権・多様性への理解促進事業や障害者差別解消推進などを行っています。

区民・事業者の 取組例

- ✓ ヘルプマークやマタニティマークなどについて調べる。
- ✓ 簡単な手話を覚える。
- ✓ 人権や多様性を尊重し、様々な人が働きやすい環境や雇用について考える。 など

指標

日常生活の中で差別があると感じていない区民の割合／年齢・性別等にかかわらず、全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備が進んでいると思う区民の割合／最近1年間に外国人とあいさつや会話をしたことがある区民の割合／障害者就労支援センター登録者の就職定着率



住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

区の実施

計画事業として「区民との協働による街づくりの推進」を行っているほか、公害発生源規制・指導や空家等対策、バス交通の充実などを行っています。

区民・事業者の **ク** ✓ 区内のバス路線について調べる。

取組例 **シ** ✓ まちづくりに貢献できることが何か考える。 など

指標

住環境が良好だと思ふ区民の割合／駅周辺が住み、働き、憩うことのできる、便利でにぎわいのある地域になっていると思ふ区民の割合／区内の交通の便が良いと思ふ区民の割合



つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する。

区の実施

計画事業として「資源循環による環境負荷の低減促進」を行っているほか、資源回収や粗大ごみ収集運搬などを行っています。

区民・事業者の **ク** ✓ 食品ロスのことや近くのフードドライブの窓口を調べる。

取組例 **ク** ✓ エコマークやグリーンマークなどについて調べる。

シ ✓ 不用品のリユース・リサイクル方法について知る。 など

指標

区民1人1日当たりの区収集ごみ量／事業系ごみ年間総排出量／資源回収率



気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

区の実施

計画事業として「気候変動適応策の推進」を行っているほか、地球温暖化対策推進や地域防災活動支援、水害対策の強化などを行っています。

区民・事業者の **ク** ✓ ハザードマップを調べる。

取組例 **ク** ✓ 地球温暖化について調べる。

シ ✓ 「葛飾区職員出前講座」を利用して、防災や温暖化対策について学習する。 など

指標

区全域の温室効果ガスの基準年（平成25年）総排出量比／区の事務事業による温室効果ガスの基準年（平成25年）総排出量比／区の災害対策が進んできていると思ふ区民の割合



海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

区の実施

区民、地域団体、事業者、他自治体等と連携・協働して河川沿岸部のごみ拾いや知識の共有、住民参加の場づくり等を行う河川愛護活動や河川浄化運動等によって川の水質や生態系を維持・改善し、海の水質や海洋生態系の保全に貢献しています。

区民・事業者の M S CマークやA S Cマークなどについて調べる。

取組例 川や海の汚染の原因を知る。 など

指標

環境基準（河川BOD）未達の水域数



陸の豊かさも守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

区の実施

計画事業として「生物多様性の保全」を行っているほか、野鳥等の保護・被害対策や樹木保全事業、緑と花のまちづくり事業などを行っています。

区民・事業者の F S C認証マークやレインフォレスト・アライアンス認証マークなどを調べる。

取組例 絶滅の危機にある生物を調べ、生態系を守るために何が出来るか考える。

紙の使用による森林破壊への影響の度合いを知る。

輸出入による外来種の持ち込みリスクについて知る。 など

指標

区民1人当たりの公園面積／自然を大切にしている行動をしている区民の割合／緑と花の豊かさを感じる区民の割合



平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

区の実施

計画事業として「地域安全活動支援事業」を行っているほか、非核平和都市宣言関連事業や児童虐待対策事業などを行っています。

区民・事業者の 戦争と平和に関する本を読む。

取組例 事業者に求められる倫理規範を知る。

安全保障貿易管理に基づき輸出が許可されない物などを知る。 など

指標

犯罪発生件数／非核平和に関心のある区民の割合／児童虐待防止への取組が充実していると思う保護者の割合



パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化化する。

区の実践

企業や団体、個人など、様々な立場の人が協力し、SDGsの達成に向けて行動していくために、「葛飾区基本構想」において「協働によるまちづくり」を理念として掲げ、全ての計画事業等を区民・事業者等の多様な主体と協働しながら進めています。

区民・事業者の取組例

- ☑ 「葛飾区職員出前講座」などを活用し、区の実践や地域のことについて知る。
- ☑ 区や事業者、団体（学校等）のSDGsに係る取組を調べる。
- ☑ 地域におけるパートナーシップ先となりうる団体を知る。 など

指標

町会加入率／最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことのある区民の割合／自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思う区民の割合／日常生活においてSDGsを意識して生活している区民の割合

SDGsってなあに？

- 平成27年9月に開催された国連サミットで採択された、世界共通で目指す「Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標」のことです。頭文字の4文字をとって「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」と言います。
- 言い換えると、「地球上のみんなが、いつまでも幸せに暮らしていくために、達成しなければならない、みんなの目標」とも言えます。
- 貧困や教育、気候変動への対応、あらゆる格差の是正など、17のゴールと169のターゲットがあり、令和12年を目標の達成年限としています。
- 誰一人取り残さないという原則のもと、発展途上国だけでなく先進国を含む全ての国が、そして世界中の様々な企業が、さらには地球上に住む全ての人が一丸となって取り組んでいくことが求められています。



SDGsの特徴は？

- 経済を優先して開発すると、森林破壊や海洋汚染などを引き起こしてしまう・環境だけを考慮して開発を止めると、雇用や利便性が失われてしまう…。世界にはこうした両立できない関係性を持つ問題は少なくありません。
- そうした問題を乗り越え、SDGsを達成するためには、「経済」「社会」「環境」の3要素を意識してバランスよく取り組む必要があります。



区公式ホームページで、イベント情報や区の実践などを紹介しています。



▲区公式ホームページ
「SDGsの達成に向けて」

葛飾区政策経営部政策企画課

住所：〒124-8555東京都葛飾区立石5-13-1

電話：03-3695-1111（代表）

この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。